

○ 宮っ子チャレンジウィーク

2年生の社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」が、6月14日（月）から18日（金）の1週間、47事業所の協力を得て実施できました。コロナ禍において様々な配慮をしながら営業されている中で、中学生を受け入れるはご負担になるだろうと思います。利益に直結しない一方、従業員の仕事は増えるからです。それでもご協力いただいたのは「中学生のため、未来のため」という思いからだと推察します。ご協力いただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。学校を離れて社会の中で学んだ体験が、これからの学校生活に生かされること、一人前の社会人へ近づくことに繋がることを期待しています。



○ 県立高校・特色選抜・資格要件等について

栃木県教育委員会より「令和4年度県立高等学校入学者選抜特色選抜における『出願するための資格要件』等」が公表されました。下記にて、各高校の資格要件等が確認できます。特色選抜に挑戦したい人をはじめ、関心のある方はご覧ください。

栃木県ホーム > 教育・文化 > 学校教育 >

入学選考・選抜令和4（2022）年度県立高等学校入学者選抜に関するお知らせ >

入学者選抜要項等

- [令和4（2022）年度栃木県立高等学校入学者選抜要項（PDF：114KB）](#)
- [令和4（2022）年度県立高等学校全日制課程入学者選抜における「学校教育目標」「目指す学校像」「募集する生徒像」及び特色選抜における「定員の割合」「出願するための資格要件」「選抜の方法」「その他、特記事項」「選抜の手順等」について（PDF：3,239KB）](#)
- [令和4（2022）年度県立高等学校全日制課程の入学者選抜の方法等について（PDF：100KB）](#)
- [栃木県立学校における全国からの志願者の募集について（PDF：43KB）](#)



来春の県立入試（今の中学3年生）から、現・宇都宮中央女子高等学校は、男子生徒も受検できるようになります。男女共学になり、校名も「宇都宮中央高等学校」に変わります。また、文星芸術大学附属高校は、英進科Ⅰ類のみ、女子生徒も受験可能です。もともとは私立の男子高でしたが、平成30年1月から変更になっています。ご承知おきください。

○ 自主的な行動ができるように

今週、「呼びかけを減らそうWEEK」を生徒会が主催して実施中です。「自分で考えて行動しよう」という目的のもと、例えば学級委員は「授業2分前です。席についてください」というような呼びかけを、あえてしないようにしています。

5月実施の体育祭では、「自分の目で見て、自分の耳で聞いて、自分で判断して、行動を決めよう」という話が全体練習の時にありました。その方向性に沿って、各自が行動していたと思います。

ロボットは、指示を受けて動きます。人間は、自分で考え判断し、行動を選んだり起こしたりできます。お子さんは、小学生の時よりも考える力が伸び、できることが増えていると思います。自主性や判断力をさらに伸ばしていくことを期待しています。

○ キャリア教育について

国本中学校では、「将来を見通した社会的・職業的自立に向けて、必要な能力・態度を育成する」ことを目標としてキャリア教育に取り組んでいます。特別活動を要としつつ、学校教育全体を通して社会人として必要とされる力を伸ばしていく計画です。特別活動において例年、下記のような活動を行っています。

学年	テーマ	特別活動における主な活動
1年	進路探索を始めよう	社会人による講話
2年	進路計画を立てよう	社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」
3年	進路選択をしよう	高校一日体験、高校入試説明会

昨年はコロナ禍のために実施できなかった県立高校一日体験も、今年は実施します。

また、昨年度は、宇都宮白楊・宇都宮商業・宇都宮工業・鹿沼商工・鹿沼南の高校職員に本校にご来校いただき、小規模な説明会を実施しました。今年度も10月下旬から11月上旬にかけて実施予定です。3年生以外の生徒・保護者も参加できるようにと考えています。日程が決まりましたら、後日改めて連絡いたします。

「社会的・職業的な自立のために必要な能力・態度」には、様々な要素があります。例えば、
【良好な人間関係を築く能力】 具体的には、「あいさつをする」「身だしなみを整える」「時間を守る」「相手の気持ち・立場を思いやる」「適切な言葉を使う」等の能力や態度が大切だと考えます。ご家族や教職員が日常生活で繰り返し指導していることが、社会人として必ず役に立つと思います。

これからの社会は、人工知能などの科学技術がさらに発達し、ロボットが生活の中に入ってくるでしょう。2014年オックスフォード大学オズボーン准教授が発表した「雇用の未来」という論文が話題となりました。その論文の中で「単純作業はロボットに置き換わっていく」「高度な思考力や創造性、コミュニケーションが重要な仕事は、将来も人間が担う」と予測されています。

コミュニケーション・人間関係では、思うようにならず悩むことが大人でもあります。中学生とは言え、大人と比べると未熟な部分が多いため、時には友達とトラブルを起こしたり悩んだりすることもあるでしょう。試行錯誤や失敗を経験する中で、より良い対応や解決するための方法を学び、成長していくと思います。教職員もお子さんの成長を願って指導を継続していきますので、ご家庭でもご理解・ご協力をお願いいたします。時には、人生の先輩として、社会人としての良識に基づき、お子さんにご助言いただけるとありがたいです。

